



久山年神社社報 第二十九号 たよしの杜



宮司 本田孝裕

『戦後八十年の節目の年』

一か月程前になりますが、今年も八月十五日の終戦の日を迎えました。今年は日清戦争終結百三十年、日露戦争終結百二十年、昭和百年、大東亜戦争終結八十年の節目の年です。現在日本は八十年の間平和を享受していますが、この平和も国や家族を守ろうと自らの命を犠牲にして亡くなられた方たちのおかげです。

さて、こういうことを書くとお隣の国や国内の一部の人が騒ぐのですが、その議論はいったん横に置いとくまして、今回は日本とパラオ共和国の友好の礎となった感動の実話を紹介したいと思います。少し長文でご存知の方も多いと思いますが、お読み頂けたら幸いです。

日本の大阪あたりからまっすぐ三千kmほど南下した位置、フィリピンの東側にパラオ共和国があります。人口は約一万八千人ほどの小さな島国です。

一八〇〇年代後期、日本では明治時代の中期に

スペインがこのパラオに上陸し、統治し始めます。しかし統治の内容は酷く、住民たちを「土人」と蔑んで奴隷のように働かせて搾取し続けました。その後パラオはドイツへと売り渡されましたが、ドイツもやはり搾取し続ける圧政で住民たちを苦しめました。またヨーロッパから持ち込まれた天然痘などの疫病により、当時六万人いたとされる人口は六千人にまで減ったといわれています。

やがて第一次世界大戦が起こります。日本もこの大戦に参戦し戦勝国となります。この時にドイツから日本に統治権が移り、ここから日本とパラオの歴史が始まります。



青い海が美しいパラオ共和国
(ウィキペディアより)

日本はスペインやドイツと違い、子供達は学校に通わせ日本本土と同じように教育を施しました。学校だけでなく、道路・病院・電気・水道などのインフラを整備し、労働した者には賃金を払い、パラオの人々とは家族のように親交を深めました。日本からの移住者も増えていき、約三十年間の日本統治によりパラオの人口は再び五万人にまで増えたといえます。

しかし数年前に始まった大東亜戦争で日本は劣勢になっていき、いよいよパラオにもアメリカ軍が攻めてきました。日本軍の守備隊は約一万人。対するアメリカ軍は約五万人という戦力差でした。アメリカ軍の指揮官は「三日もあれば陥落させられるだろう」とタカをくくっていたそうです。

日本軍の守備隊長は中川州男（くにお）大佐。熊本県玉名生まれの叩き上げの軍人です。中川大佐はこの日を見越して、島じゅうに五百か所以上の洞窟を堀り島を要塞化していました。それまでの日本軍の戦い方はいわゆる突撃が主流だったのですが、中川隊長は突撃を禁止し、徹底的な籠城戦を命じました。パラオが陥落すれば、日本本土への攻撃の足がかりにされるため時間稼ぎでもいいから何としても食い止める必要があったからです。

パラオの人々は恩義ある日本人と共に「自分たちも戦わせてほしい」と申し出ますが、中川隊長は「貴様ら土人と一緒に戦えるか！」と一喝して断ります。パラオの人々は「今まで仲良く親交してきたのに結局日本人も自分たちを見下していたのか」と落胆します。

失望しながら島を離れようと船に乗り、最後の船が沖に出た時、浜辺に日本兵たちが出てきて「元気でな！」と笑顔で手を降っています。その中には中川隊長もいて、一緒に見送りをされたそうです。パラオの人たちはこの時初めて、中川隊長が自分たちを逃がすために「土人」という言葉を使い、わざと嫌われるように芝居をしたのだと気付きます。

島民たちを見送ったあと「三日で陥落させられる」と思われた戦いはなんと七十三日間も持ち堪えアメリカ軍を足止めするという任務をしっかりと果たしたのです。最後の時、中川隊長は日本へ電文を送り、自決して戦いは終わりました。日本軍の戦死者は一人、生き残ったのはわずか三十四名、アメリカ軍の戦死者は約三千人、負傷者は約八千人といわれていますが、パラオ人の犠牲者はゼロでした。中川隊長の嫌われる芝居がパラオの人々を救ったのでした。

結果、このあまりにも有名な「ペリリュー島の

戦い」は現在でも「アメリカの歴史上最大の失敗した作戦」といわれています。

平成二十七年、天皇后陛下(現上皇)と皇后陛下(現上皇后陛下)がペリリュー島を訪問され、日本からお持ちになられた菊の花(パラオには菊の花が無い)を捧げ、戦没者へ深く一礼をされました。

現在でもパラオでは日本統治時代に伝わった日本語を基にしたパラオ語が数多く残っています。例えば「オカネ(お金)」「デンキ(電気)」「ベントー(弁当)」など。少し面白い言葉では「シヨートツ(乾杯)」「ツカレナオース(ビールを飲むこと)」「アジダイジョウブ(おいしい)」など。アンガウル州ではパラオ語や英語の他、日本語を公用語として制定していて、ある程度日本語が通じる国でもあります。またパラオには戦前までは苗字が無かったため尊敬する日本人の苗字を名乗ったり、生まれてくる子供に日本人の名前を付けたりする者も現れたりしました。

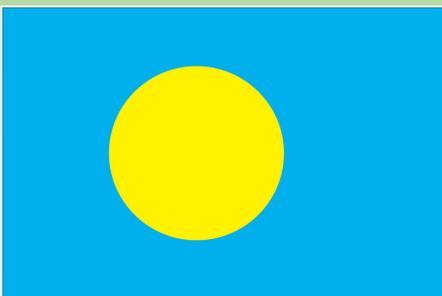
一九九四年、パラオはついに独立を果たします。初代の大統領には日系人のクニオ・ナカムラ氏が就任しました。奇しくも中川隊長と同じ名前の大統領です。おそらく生まれた時にご両親が尊敬する中川隊長の名前を付けたのでしよう。

現在、世界一の親日国といわれるパラオ共和国ですが、独立に際して制定されたパラオ国旗は日本の国旗によく似ています。日本の国旗は純潔を表す白地に赤い太陽を表していますが、パラオ国旗は穏やかな海を表した青地に黄色い満月です。ただ単に色だけが違うのではなく、満月が中心より少しだけ左にずらしてあります。これは日本と同じ中心では失礼だから、日本に敬意を表して、遠慮して少しだけ左にずらしたといわれています。

今年の十二月、アニメ映画ではありますがこの話を基にした「ペリリュー」が公開されるそうです。この機会にご家族で見に行かれるのも良いかもかもしれませんね。

八十年前に日本を護った人たちがいたからこそ現在の平和があります。こういう誇り高い方たちに恥じない生き方をする

ことが、本当の意味での平和を守ることだと節目の年に改めて思いました。



パラオ共和国の国旗

ご寄付をお願いします

毎回お願いしておりますご寄付のお願いです。

まだまだ目標額には程遠い状況で苦慮しております。

何とぞ皆さまのご協力をお願い致します。

寄付についてご不明な点はご遠慮なくお尋ねください。

また五万円以上の寄付の方には、できるだけ無理が無いよう

「分割での寄付」も受け付けています。お気軽にご相談下さい。

寄付は直接、久山年神社社務所までお持ち頂くか、左記の口座へ振り込み願います。(振込手数料は差し引いて構いません)

【寄付振込先】

十八親和銀行 多良見町支店 口座番号(普) 5009504

たちばな信用金庫 多良見支店 口座番号(普) 1586247

久山年神社記念事業実行委員会 宛

※振込の場合は、振込完了後に神社までご一報下さると幸甚に存じます。(お礼状発送や今後のご案内等のため)



10月12日(日)は久山年神社へ!

(プログラムは多少時間が前後することがあります)



久山年神社

2025年

久山くんち

津軽三味線



歌謡ショー



龍踊り
(くやまえん園児)



太鼓

希望ヶ丘
高等特別
支援学校
和太鼓部



奉納子ども相撲



プログラム予定

- 8:40 神 事
- 9:30 書道展表彰
- 9:40 挨拶・来賓紹介
- 10:00 龍 踊 (くやまえん園児)
- 10:30 太鼓 (希望ヶ丘高等特別支援学校 和太鼓部)
- 11:00 子供相撲神事
- 11:20 子供相撲
- 12:00 歌謡ショー (大地 あきお)
- 12:30 津軽三味線 (木下 恒存)
- 13:00 おたのしみ抽選会
- 14:00 紅白餅まき

開催日時

10月12日

※ 8:40 ~ 神事開始

開催場所

久山年神社境内

※ 神社の場所及び駐車場は裏面地図をご参照ください

司会 野上 唯子 (フリーアナウンサー)

抽選会の申込 (100円) は当日受付にて行ないます



雨天時 8時40分に神事を久山年神社にて実施し、その後会場を久山町公民館にて催事及び出店をいたします。

連絡先

久山くんち祭り実行委員会

☎ 0957-26-1206

(久山町公民館内)

田祈禱祭 無事にご奉仕しました

毎年恒例の田祈禱祭を、今年も六月二十二日(日)に無事にご奉仕いたしました。

田祈禱祭は諫早に古くから伝わる伝統行事で、市内の多くの神社で田植えが終わる頃(六月末頃〜七月初め頃)に行われるため、諫早の神職は自分の受け持つ神社を日にちや時間をずらしながら忙しく廻ります。

今年も市内各所の夏の田んぼに御幣(ごへい)が立てられています。昨今お米が高くなってしまいました。美味しいご飯が食べられるのも自然のおかげ、神様のおかげです。感謝して頂きたいですね。秋の豊作をお祈りします。



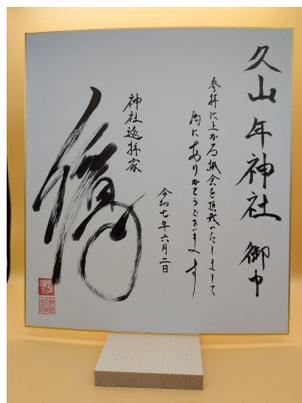
テレビなどでお馴染み！
神社ソムリエ 佐々木優太さん来社！

六月二日(月)、テレビなどでもお馴染みの全国一万五千社の神社を廻らされている神社ソムリエこと佐々木優太さんが来社されました。

当神社が行っている「御刻印」の発案者で、そのPRも兼ねて当神社へお越しになりました。

数日前にSNSで来られることを告知していましたが、やはりというか数人の女性ファンの方がお越しになりました。ファンの皆さんは本物の佐々木優太さんに会えて感動されていました。

サインも頂きましたので、参拝の際にもご覧下さい。



佐々木優太さんの
Youtubeチャンネル
「神社ソムリエの
あやかりチャンネル」
はこちらのQRコードから

ユーチューブで
紹介されました

第二十六号でもお伝えしましたが、昨年十一月九日にお越しになられた女性元ブロガーのRurikoさんが当神社にいられた時の様子が三ヶ月ほど前にユーチューブに投稿されました。宮司と愛猫のアズキも一緒に映っています。

あとで分かったことですが、当神社にお越しになられた時Rurikoさんは妊娠中だったようで、出産のためこの動画を最後にしばらくバイクから離れられるとのことでした。(今は元気な赤ちゃんがお生まれになったようです) 宜しければ動画をご覧下さい。



当神社が映ってる
YouTube
チャンネル
「Ruriko_675」の
動画はこちら
↓↓↓



七五三は久山年神社へ！

十一月十五日は七五三です。

当神社でも十月中旬頃より七五三を受け付けております。

どうぞ七五三は当神社へお参りください。

(十一月十五日前後の土日は混み合いますのでご注意ください)



新たに職員を雇用します

この度、新たに出仕(しゅっし)として非常勤の職員を雇用いたします。お名前は加藤相里(かとうあいら)さん。二十四歳の若い女性です。

昨年と今年のお正月に当神社に巫女のアルバイトで来て頂いた方で、神職になりたいとの申し出により今年の夏に神職の資格を取りに行かれ、無事に資格を取得されました。

常勤で雇うほど当神社に余裕はありませんので、非常勤という形で時々お手伝いに来てもらうこととなります。神社でお会いになった際にはどうぞよろしくお願い致します。

編集
後記

残暑が厳しい毎日です。

まだまだ熱中症にも注意が必要ですが、どうぞどなた様も健康管理には充分注意し

てお過ごしください。来月は当神社の

例大祭(久山くんち)が行われます。皆様がお元氣な姿でお越しになることをお祈りして楽しみにお待ちしております。

